allcinema

小さなラブレター　まり子とねむの木の子供たち（1981）

メディア TV　アニメ
ジャンル ドラマ
製作国 日本
TV放映 1981/12/22 ～
19:30～20:54
テレビ朝日

【解説】
　高名な歌手、女優で東京都名誉都民にも選定された福祉事業家・宮城まり子が現実に創設した身体障害児の施設「ねむの木学園」。そこでの実話をもとにした、TV特番形式のドキュメンタリー・アニメドラマ。1968年に、女優・宮城まり子が静岡の一角に創設した、肢体が不自由な児童のための療養施設「ねむの木学園」。まり子は同施設の学園長、また身体障害児たちの母親として14年間の長い日々を過ごしてきた。まり子を支えるのはその秘書の陽子、保母のひとみ、そして近所の中年・中村さんたち。学園での歳月を通じて、多くの者が人と人との触れ合いに快い温もりを与えられていく。1981年に放映されたアニメスペシャル『ヘレン・ケラー物語』の流れを汲む作品で、企画製作は同じNOW企画。真剣で重厚な主題の作品だが、全編は明るいタッチでまとまっている。アニメの実制作は、オカスタジオ。

【クレジット】
監督 石田雄三
原作 宮城まり子
作画監督 小泉謙三
音楽 青木望
声の出演 増山江威子　まり子
潘恵子　ひとみ
三浦雅子　ゆたか
杉山佳寿子　タワー
古川登志夫　大原

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.